

一般社団法人 長野ITコラボレーションプラットフォーム(NICOLLAP)  
～民間主導の地方創生～

2020年8月4日 NICOLLAP 理事 荒井雄彦

# 自己紹介

2019年3月に兵庫県西宮市から長野県長野市に移住し、  
本業のITコンサルティング事業を営む傍ら、長野の地方創生に向けた活動に従事しています。



## 荒井 雄彦 Takehiko Arai

1975年11月6日生（45歳）

シソーラス株式会社 代表取締役

NICOLLAP 理事

- 1999年～2004年  
エムオーテックス株式会社  
情報セキュリティソフトウェア、営業・マーケティング
- 2004年～2011年  
eセキュリティ・キューブ株式会社  
プロダクトマーケティング支援  
セキュリティマネジメントコンサルティング
- 2011年～現在  
ITコンサルティング、ソフトウェア開発受託、各種デザイン制作

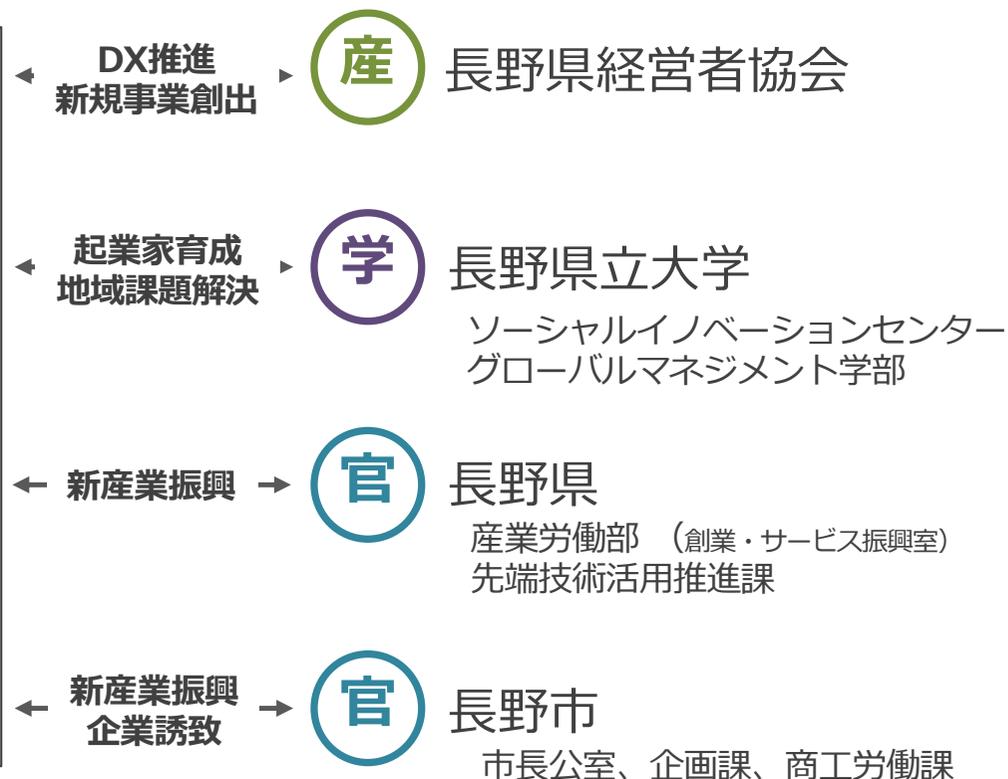
# NICOLLAP (一社) 長野ITコラボレーションプラットフォームとは？

長野県長野市を中心（北信地域）に、「信州ITバレー構想」の実現に向けた活動を推進する一般社団法人です。



## 理事会

- 山浦 愛幸 (長野県経営者協会 会長)
- 安藤 国威 (長野県立大学 理事長)
- 向井 剛 (日本ユニシス スマートタウン戦略本部 部長)
- 明石 康弘 (株式会社BJIT Executive Vice President)
- 広瀬 毅 (株式会社CREEKS 取締役)
- 荒井 雄彦 (シソーラス株式会社 代表取締役)
- 長野県庁 (産業労働部 創業・サービス産業振興室長)



会員（社員）2020年7月現在 27社

UNISYS

KDDI

EPSON  
EXCEED YOUR VISION

TheSaurus

# 信州ITバレー構想

長野県既存産業のデジタルトランスフォーメーションを促進し、その支援者となるIT産業の集積地化による新たな経済基盤確立を目指した産業クラスター構想です。

## 推進目標

IT産業の売上高を  
首都圏レベルに引き上げる

1 従業員あたり

1,507 万円 → 2,000 万円

平成 29 年 (2017 年) 実績

令和 7 年 (2025 年) 目標値

AI、IoT 等導入率を  
5 割に引き上げる

長野県景気動向調査対象企業

9.4 % → 50.0 %

平成 30 年度 (2018 年度) 調査

令和 3 年度 (2021 年度) 目標値

## 参考指標

IT 事務所数の増加

474 力所 → 700 力所

平成 29 年 (2017 年) 実績

令和 7 年 (2025 年) 目標値

# NICOLLAP設立のきっかけ

**「コンパクト」に「スピード感を持った活動」ができる「公共性の高い組織」**  
 の必要性に応じて、一般社団法人という形態で設立した。

H30.12

## 「信州ITバレー構想」への支援を県知事に要望

平成30年(2018年)12月13日(木) 読売新聞 31面



「信州ITバレー構想」への協力を求める要望書を阿部知事(左)に手渡す山浦・興隆(右)両代表者(12日、県庁で)

## 信州「ITのまち」に

### 経営者協会 知事に要望書

同協会と長野経済研究... 経営者協会が、県知事に「信州ITバレー構想」への協力を求める要望書を提出した。同協会は、県内各地の経営者からなる組織で、県知事に要望書を提出した。同協会は、県知事に「信州ITバレー構想」への協力を求める要望書を提出した。同協会は、県知事に「信州ITバレー構想」への協力を求める要望書を提出した。

H31.2

## 長野県全域での推進施策になった



R1.5

## 長野市が発信拠点になるべく法人設立



# NICOLLAPの役割\_MISSION

IT事業者にとって魅力的な「場づくり」 = まちづくり

「場」のコンセプト

IT system USER

ITを活用してくれる事業者がいる

Business PARTNER

新たな領域へのチャレンジを実現する協業者がいる

Technology KNOWLEDGE

先端技術を活用するための知識・教育がある

Human RESOURCE

新たな技術を使い熟すエンジニアがいる

Quality of LIFE

楽しみがあり充実した生活ができる

PASSION

情熱を掻き立てる刺激がある

ITを活用した新たな産業が生まれる



県内外からチャレンジ精神を持つ

IT事業者が自然と集まる

# 今までの活動

地域との関係性、まちづくりへの積極的な関与を意識

## 域内

行政担当者（各種）

商業（商店会）

学生

地元企業経営者

地元金融機関



## 域外

長野への進出を考える事業者

地方創生に関わる事業担当者

フリーランサー・クリエイター

移住希望者

# ハードウェアとしての「場」

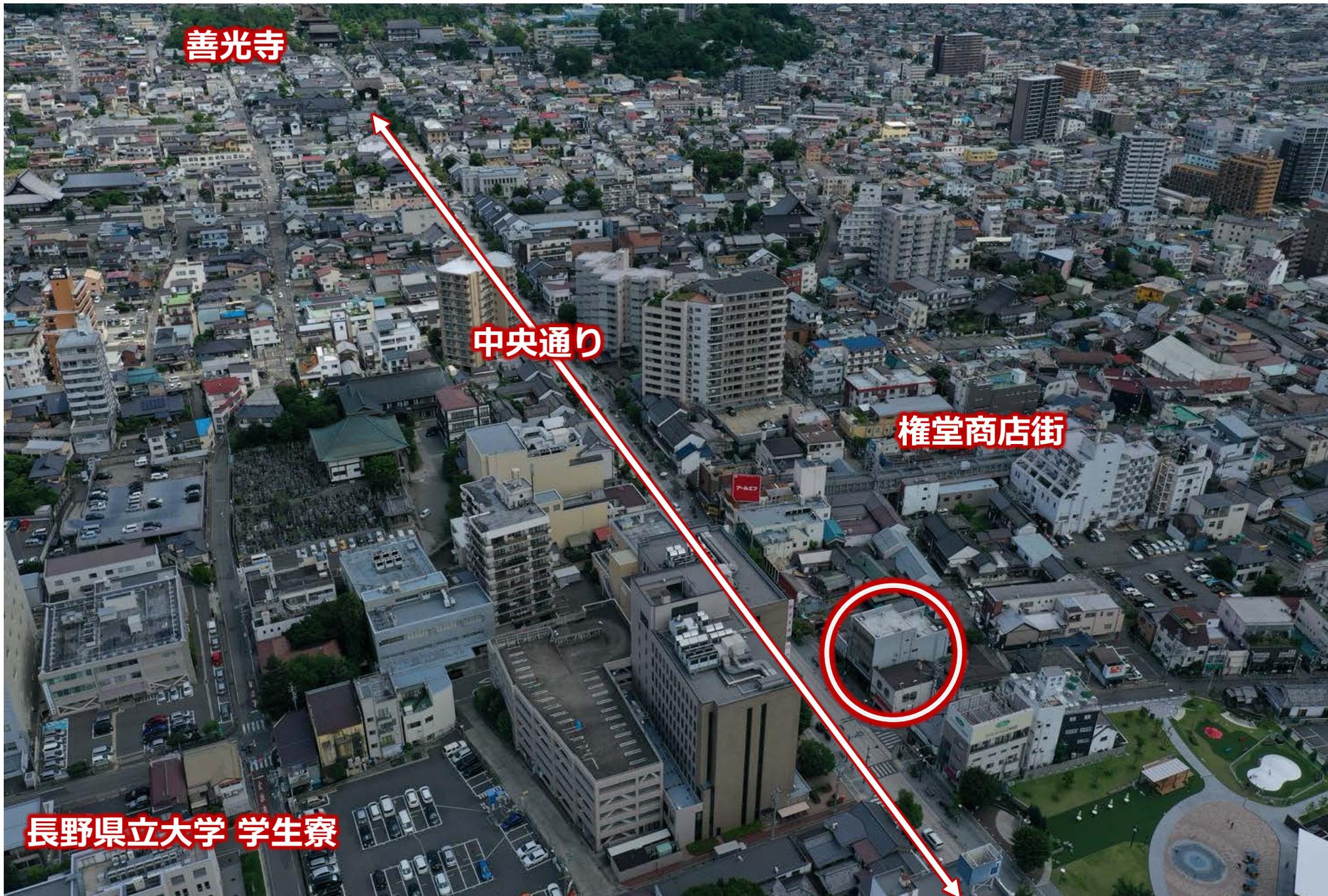
**Thesaurus**



**Thesaurus**



TheSourus

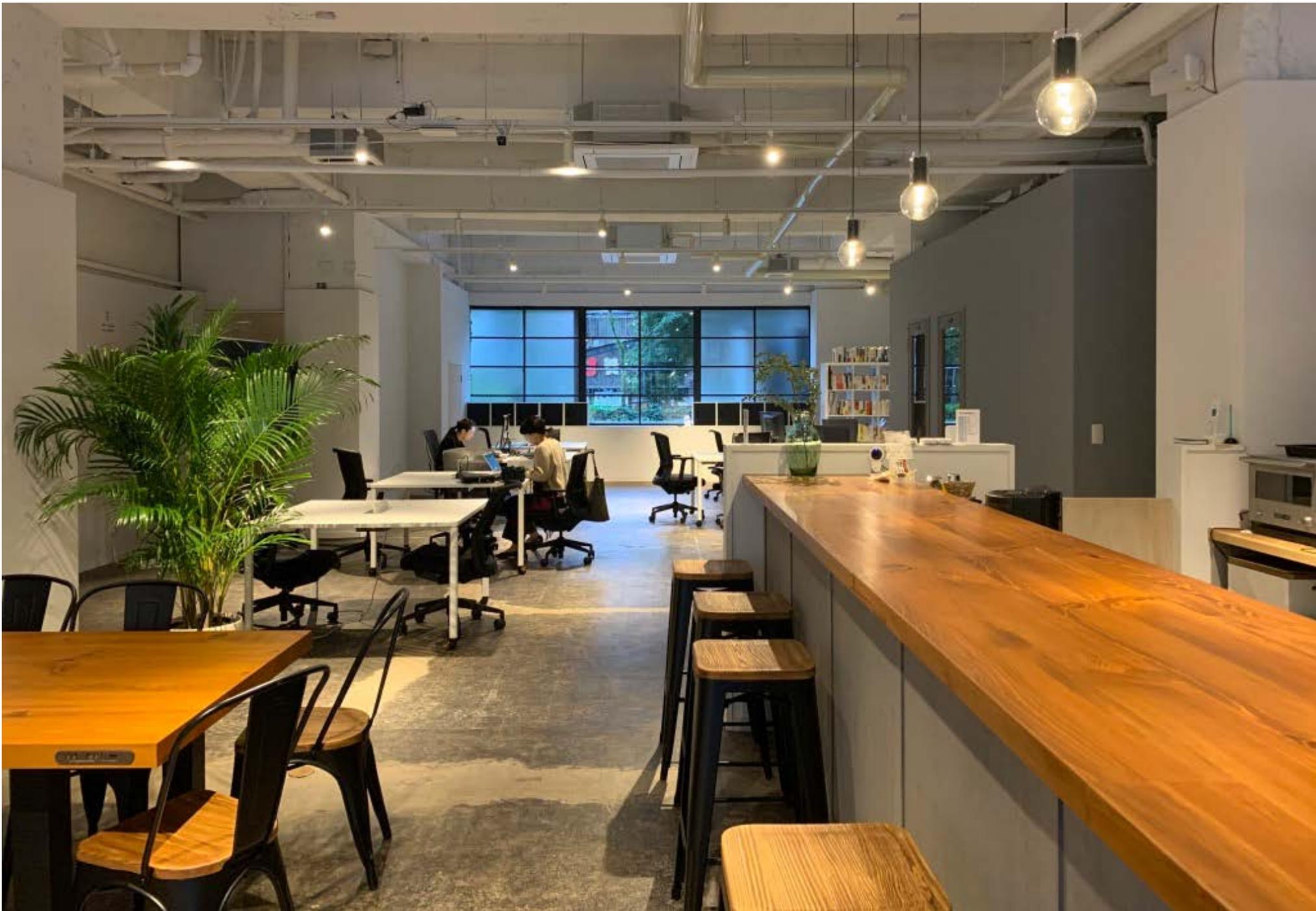


長野県立大学 学生寮

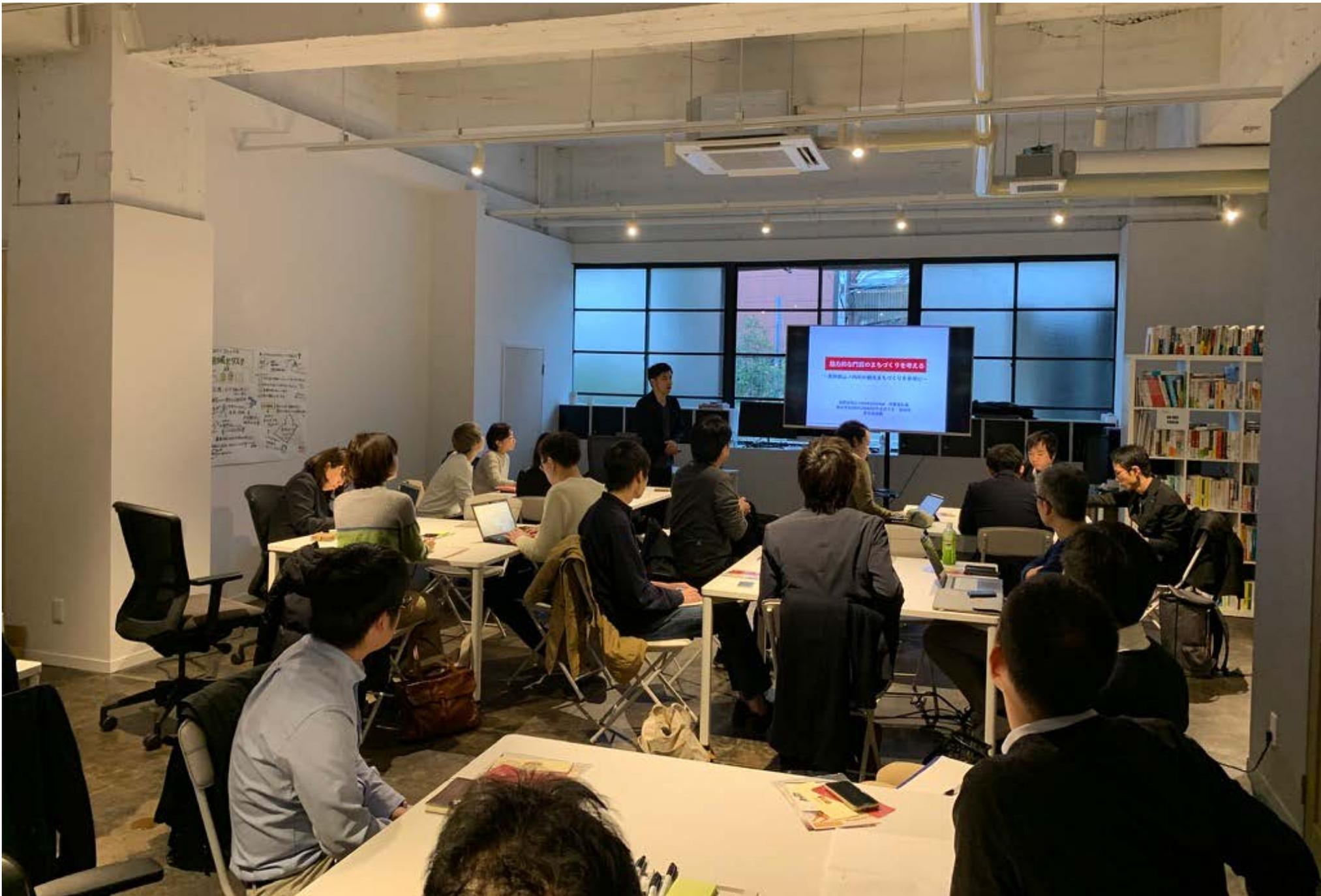
善光寺

中央通り

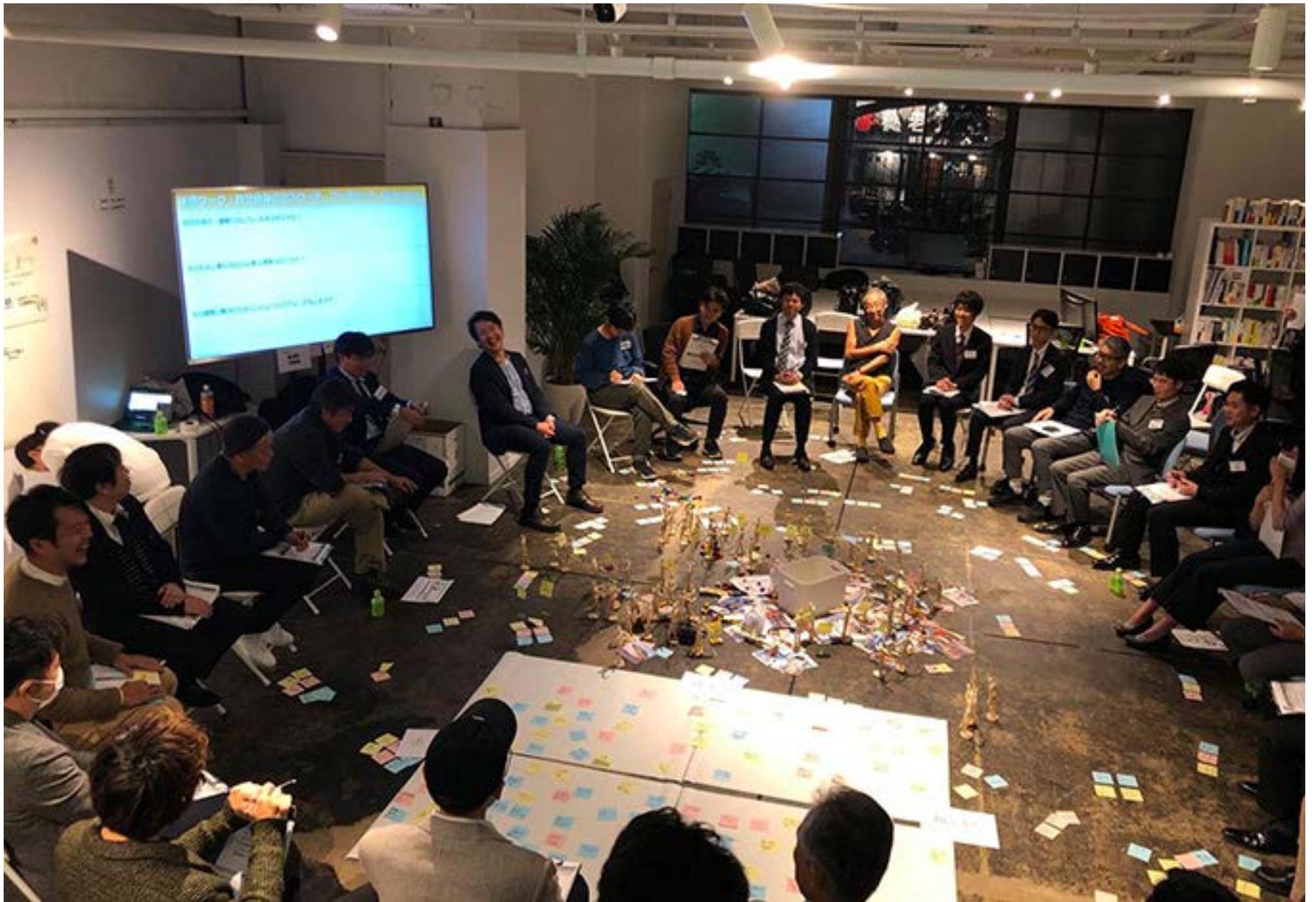
権堂商店街



**Thesaurus**



**Thesaurus**



**Thesaurus**



**Thesaurus**

# 地元を象徴するプロジェクト

Thesaurus



**Thesaurus**



今

久世福商店

KUZE FUKU & CO.



**Thesaurus**



Thesaurus



# 長野における「地域共創ラボ」への期待

## Y・W・Bとの架け橋



NICOLLAP

民間主導の地方創生モデル

人材育成、コミュニティ形成、サービス改革…

IT基盤

日本各地のY・W・B



ビジネスモデル化し他地域へ展開

Thesaurus

## 今後の課題

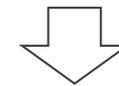
次代のリーダーをどう育成していくか？

世代分類と傾向	
X世代	主に1960～70年代生まれ。個人主義的傾向が強いとされる
Y世代	80～90年代生まれ。「ミレニアル世代」とも。リベラルな価値観
Z世代	2000年代生まれ。幼い頃からスマートフォンやSNSに親しむ

2020年7月 日経新聞記事より抜粋

現役高校生・大学生の社会参画

Y・Z世代の育成モデルの確立



X世代が魅力的に感じるポイントでは？